第二十四回 三木市俳句 投句用紙

（　　）小学校
（　　）中学校
（　　）高等学校
（　　）年生

ふりがな

名　前

番号		
※		

※印には記入しないでください。

※一人一句

きりとりせん

●開催日　●令和6年3月2日（土）吟行10時～　表彰式随時～
●締め切り　●令和5年11月1日（水）
●表彰　●三木市長賞・三木市教育長賞・三木市議会議長賞・ＪＡみのり賞
吉川町文化協会長賞・吉川町公民館長賞・神戸新聞社賞・佳作・奨励賞
●問合せ　●三木市俳句まつり実行委員会事務局　吉川町公民館内
電話　０７９４（７２）１５７７

俳句の作り方

●俳句とは、季語（きご）を入れた五・七・五音のみじかい詩（し）です。
●俳句は、季語（季節を表す言葉）を入れてつくります。
季語は、裏面にいくつかのせていますので参考にしてください。
●俳句における小さな「や・ゆ・ょ・っ」や長音符（ちょうおんぷ）「ー」について
俳句の五七五は「字のかず」ではなく、「音のかず」を数えたものです。
たとえば・・・
①「チョコレートパフェ」は字のかずでは九字ですが、音のかずでは「チョ・コ・レ・ー・ト・パ・フェ」の七音となります。
②「カフェオレ」は字のかずでは五字ですが、小さな「ェ」はそれだけで一つの音とはならず、まえの「フ」の字とあわせ「フェ」で一音となりますので、「カ・フェ・オ・レ」で、このことばは四音になります。
③ただし、小さな「っ」はそれだけで一音となります。
小さな「ゃゅょ」や「ァィゥェォ」とはちがって小さな「っ」はそれだけで一音となります。
このようなことに注意して俳句を楽しんで作ってください。